

泉町への 新市民会館 計画

「計画は見直すべき」81%

「利用しやすい場所・規模に」「市民の声を聴いて」…

日本共産党の
市民アンケート
から

※日本共産党水戸市議団が実施。約200通の回答が寄せられました。



県議会議員

江尻かな

新市民会館計画は、一から見直すべきです
力をあわせてがんばります

江尻かなさんと一緒に
がんばります



市議会議員
土田きよみ

江尻県議 知事に質問

再開発で巨大・巨額のホール

「県は見直し求めるべき」



3月県議会で一般質問

昨年11月、市は県に事業計画を提出しましたが、これにたいし市民から130件を超える「反対」「見直し」を求める意見書が県に出されました。

江尻県議は3月の県議会

一般質問で「反対する地権者もいるのに、10年以上も放置されたままの伊勢甚所有の空きビルを税金で解体撤去し、病院や店舗を移転させる計画」「年間60万人を見込んでいるが、そのためには2千人ホールを3000日満席にしなければならぬ。見通しの甘さは収益の赤字と税金補てんに直結する。負の遺産をつくってはならない」と指摘し、「知事は市に見直しを求めるべき」とたどしました。

次々に問題噴出

総事業費320億円、3700人名収容の新市民会館計画。次々に問題が噴出しています。

市は新市民会館をつくる泉町再開発で、事業認可や権利変換計画の認可もないまま、法律を無視して地区内の商業ビルなどを事前買収していました。

市はこれまで「渋滞問題はないことを県公安委員会が了解している」と説明し



江尻かな県議は、市民運動のみなさんと一緒に、市民が望む会館へ力をあわせてとりくんでいます。(写真は街頭での署名活動に参加＝中央)

てきましたが、7月に県公安委員会は「了解していない」と明言。市は市民や議会に虚偽の説明をしていたことが明らかになっていきます。



日本共産党